

令和4年11月24日

CO2排出量可視化サービス「e-dash」との業務提携について

～取引先企業のCO2排出量可視化・削減を支援～

半田信用金庫（本社：愛知県半田市、理事長：古田明典）は、CO2排出量可視化のクラウドサービス「e-dash」を提供するe-dash株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：山崎冬馬、読み：イーダッシュ）と業務提携し、取引先企業の脱炭素への取り組みをともに支援することを発表します。



■ 本提携内容

2050年のカーボンニュートラル達成に向けた動きが本格化している昨今、あらゆる企業にとってCO2排出量の情報開示や削減が経営上の重要テーマのひとつとなっています。この流れは、プライム上場企業のTCFD対応や、自動車産業を筆頭としたサプライチェーン上での排出量情報の開示要請などという形で活発化しています。特に後者においては、業種や企業規模を問わない潮流となりつつあり、自社の排出量を把握し情報提出が求められる事例が中小企業含め増加傾向にあります。

当金庫は本提携を通じ、取引先企業へ「e-dash」のサービスを提供し、脱炭素への取り組みの初めの一步としてCO2排出量の可視化を支援してまいります。また、その先の排出量の削減に向けた施策の実行支援も含めて中長期的にお客様と伴走することで、脱炭素社会の実現をともに目指していきます。

■ 「e-dash」とは

「e-dash」は、CO2排出量削減への取り組みを総合的にサポートする三井物産発のサービスプラットフォームです。

脱炭素の第一歩であるCO2排出量の可視化については、電気やガス等のエネルギーの請求書をアップロードするだけで、事業を通じたCO2排出量（Scope 1・2）を自動で簡単に算出するなど、計算の手間を削減しながら正確なデータを蓄積できる仕組みを提供しています。サプライチェーン排出量（Scope 3）についても、ソフトウェア上で手軽に算出・可視化が可能です。

「e-dash」でのCO2排出量の算出については、大手監査法人による第三者検証を実施し、日本政府が策定した算定ガイドラインに基づいた正確な算定方法でご提供しています。

さらに、CO2排出量の可視化に留まらず、三井物産のネットワークも活用しながら、CO2排出量削減の各種施策の実行を支援します。

■ e-dash株式会社 会社概要

設立：2022年2月7日（三井物産100%子会社）

URL：<https://e-dash.io/>

所在地：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-2-1

事業内容：CO2排出量可視化・削減サービスプラットフォーム「e-dash」の開発・運営

【本件に関するお問い合わせ先】

半田信用金庫 融資部 経営サポート室

0569-26-6861（担当：山田）

平日 9：00～17：00

e-dash

カーボンニュートラルへの挑戦を
e-dashと加速させる。

e-dashは、企業のエネルギーコスト削減や、
CO₂排出量削減への取り組みを総合的にサポートする
サービスプラットフォームです。



FEATURES

e-dashは、サービスプラットフォームを通じて、
エネルギーの最適化からCO₂削減までを
トータルにサポートします。

CO₂排出量の可視化

データ入力から算出、分析まで
e-dashが自動化します

CO₂排出量の報告

各種報告に必要なデータをまとめて
定期的にレポートを発行します

CO₂排出量の削減

コスト削減から排出量削減まで
具体的な方法をご提案

さあ、ともにはじめよう。

 e-dash



お気軽にお問い合わせください。
デモも承っています！

お近くの信金職員までお問い合わせください

カーボンニュートラル実現の ベストパートナー

2050年、カーボンニュートラル。

その実現に向けて、何からはじめ、どう歩めばいいのかを
ともに考え、共創する場が必要であると考えました。

そこで、カーボンニュートラルへの道しるべとなり、
長い道りを企業や自治体とともに歩み続ける
ベストパートナーを目指して生まれたのが、「e-dash」です。

さあ、ともにはじめよう。



FUNCTION LIST

エネルギーコストの削減から、CO₂削減の取り組みまで、
e-dashを使えば一気通貫で対応が可能。

まずは、誰でも簡単にCO₂排出量の可視化から！

**e-dashなら、請求書をスキャンして
アップロードするだけ！***

お客様が準備するのは、電気やガス、その他エネルギーの月次の請求書だけ。
あとは、e-dashがエネルギー使用量・コスト・CO₂排出量をデータ化するので、
手間なく正確に可視化できます。 *：請求書からのデータ化対象はScope 1,2のみです。



e-dashはCO₂排出量の可視化だけでなく、
具体的な施策の検討や実行もサポートします。



エネルギー
コストの削減



クリーンな
エネルギーの調達



まとめて支払



環境証書の調達

e-dashでは、Scope 1, 2, 3の排出量
すべてを一元管理することが可能です。

上流

自社

下流

Scope 3

Scope 1

Scope 2

Scope 3



e-dashで誰でも簡単にCO₂排出量の可視化を
低コストでスタート!!

拠点数に応じて**月額1万円～**（税抜）



<https://e-dash.io/>